

建災防宮城県支部からのお知らせ

令和2年12月1日

年末年始は建設工事が輻輳化し、さらに寒冷下での作業となることから、労働災害防止に特別の配慮が必要です。

建災防では、会員各位とともに年末年始の労働災害を防止することを目的に「建設業年末年始労働災害防止強調期間」を「無事故の歳末 明るい正月」のスローガンの下に展開します。

経営トップ、店社及び建設現場の管理者等の関係者は緊密な連携を図り、一層の安全衛生水準の向上を目指し、労働災害防止活動の強化を図っていただきますようお願いいたします。

(実施要綱は建災防本部 HP か「建設の安全(号外)」(11月号にて配布済み)をご覧ください。)



新年安全祈願祭・新年安全衛生推進大会のお知らせ

建災防宮城県支部では、例年通り、新年安全祈願祭及び安全衛生推進大会を下記により開催します。今年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、会場を大きくし、3密回避や換気対策を徹底します。

推進大会では、建物の解体・補修時に必須となる石綿含有の事前調査や、アーク溶接に係る省令改正の留意点等について、宮城労働局より講話をいただく予定です。

1 日時 令和3年1月12日(火)

新年安全祈願祭 13:30~14:00

新年安全衛生推進大会 14:10~15:30

2. 場所 産業見本市会館 サンフェスタ

仙台市若林区卸町 2-15-2 電話 022-235-1100

お申し込み・問合せは、建災防宮城県支部まで

※ 同感染症拡大状況によっては、中止する場合もあり得ますので、お含みおきください。

事務所窓口の休止について

新年安全祈願祭・新年安全衛生推進大会のため、令和3年1月12日は、終日、当支部事務所窓口は休止とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。



建設業労働災害防止協会 宮城県支部

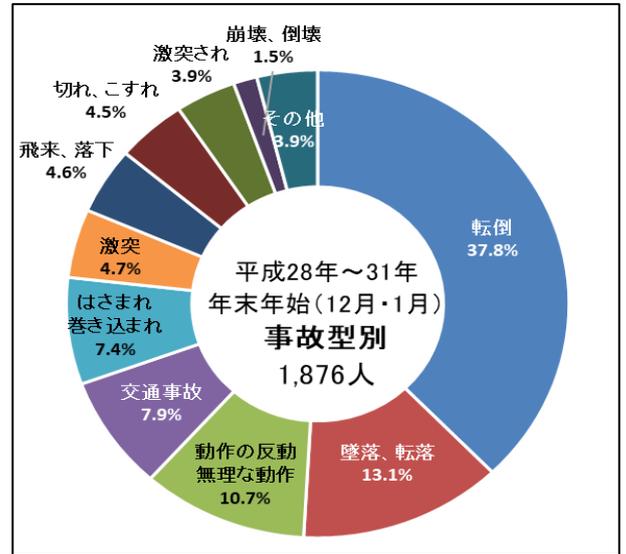
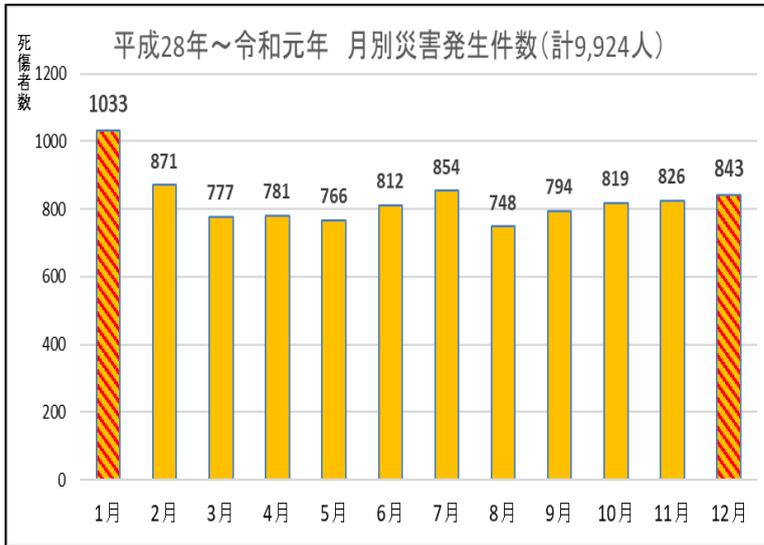
〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax 022-265-5604

冬季の労働災害を防止するために、特に確認すべきポイントを記載した「冬期労働災害防止チェックシート」を同封します。御活用ください！

冬季の転倒災害を防止しましょう！

年末年始（12月・1月）は、転倒事故が多発し、全体の37.8%を占めています！



宮城県内の年末・年始の労働災害発生状況（休業4日以上）（宮城労働局健康安全課資料）

冬季における転倒災害防止対策のポイント

気象情報の活用によるリスク低減の実施

- ① 大雪、低温に関する気象情報を迅速に把握する体制の構築
- ② 警報・注意報発令時等の対応マニュアルの作成、関係者への周知
- ③ 気象状況に応じた出張、作業計画の見直し

通路、作業場所の凍結等による危険防止徹底

- ① 屋外通路や駐車場における除雪、融雪剤の散布による安全通路の確保
- ② 事務所への入室時における靴裏の雪、水分の除去、凍結のおそれのある屋内の通路、

作業場への温風機の設置等による凍結防止策の実施

- ③ 屋外通路や駐車場における転倒災害のリスクに応じた「危険マップ」の作成、関係者への周知
- ④ 凍結した路面、除雪機械通過後の路面等における荷物の運搬方法、作業方法の見直し
- ⑤ 凍結した路面や凍結のおそれがある場所（屋外通路や駐車場等）における転倒防止のための滑りにくい靴の着用の勧奨

法令改正

トンネル建設工事における粉じん濃度の測定方法等が改正されました。

（令和3年4月施行）詳しくは厚生労働省 HP を参照してください。

- （ア）粉じん目標濃度レベルの引下げと改善措置の充実：①粉じん濃度目標レベルを 3mg/m³から 2mg/m³への引下げ、②評価値が目標レベル超過の場合、より効果的な換気方式への変更、集じん装置による集じん、風管の設置方法の改善、粉じん抑制剤の使用を追加
- （イ）呼吸用保護具の使用基準の強化：掘削・ずり積み・コンクリート等吹付作業時における、粉じん濃度等測定結果に応じた有効な電動ファン付き呼吸用保護具の使用
- （ウ）粉じん濃度等測定結果等の周知の充実：常時作業場の見やすい場所への掲示等による周知
- （エ）ずい道等の掘削等作業主任者の職務について、換気等の方法を決定、呼吸用保護具を選択・点検、不使用状況を監視することを追加したこと。（令和4年4月施行）